

第73回医学教育セミナーとワークショップ 2019.8.10 愛知学院大学



SDH教育

－ 三重大学医学部の状況 －

三重大学医学部医学・看護学教育センター

堀 浩樹

三重大学医学部の教育理念

確固たる使命感と倫理観をもつ医療人を育成し、豊かな想像力と研究能力を養い、人類の健康と福祉の向上につとめ、地域および国際社会に貢献する。

WHO憲章(1946)

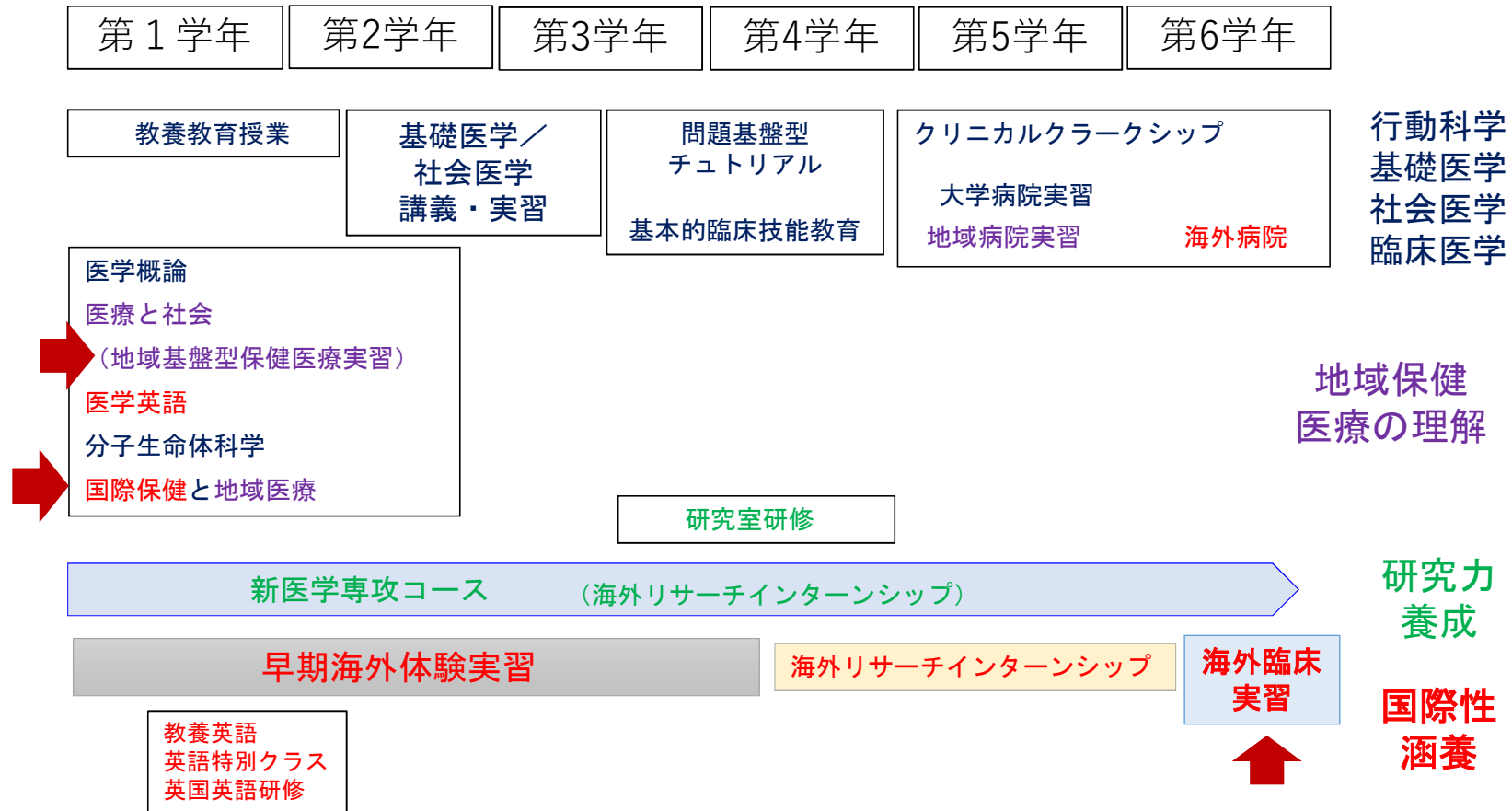
健康とは、完全な肉体的、精神的及び社会的福祉の状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない。到達しうる最高基準の健康を享有することは、人種、宗教、政治的
信念又は経済的若しくは社会的条件の差別なしに万人の有する基本的権利の一つである。

持続可能な開発のための2030アジェンダ (2015)

SDGs 目標3



三重大学医学部医学科カリキュラム



必修講義（第1学年後期）：「国際保健と地域医療」

2018年度講義と講師プロフィール（抜粋）

- 10月4日 「Think Globally, Act Locally」
堀 浩樹（三重大学国際交流担当副学長・医学系研究科教授）
- 10月11日 「神島と地域医療と私」
小泉圭吾（鳥羽市立神島診療所長）
- 10月18日 「地域は医者ステキにするというのは本当か？」
鶴岡優子（つるかめ診療所所長）
- 11月8日 「地域医療再生への歩み」
西澤匡史（南三陸病院副院長）
- 12月20日 「学生のと看からの国際保健の経験と地域での活動」
土屋宏人（社会医療法人 河北総合病院小児科）
- 1月17日 「“だれひとり取り残さない”母子健康手帳の魅力」
中村 安秀（甲南女子大学看護リハビリテーション学部教授・日本WHO協会理事長）

必修講義（第1学年後期）：「国際保健と地域医療」

講義の到達目標

- 地球規模での健康課題を知り、日本の地域保健医療との関係性を理解する。
- 医療格差、健康の社会的決定要因（SDH）の意味を理解し、保健医療福祉の本質についての理解を深める。

プライマリ・ヘルスケア について 知っていますか？

Primary Health Care (PHC)

健康であることを基本的な人権として認め、その達成の過程において、住民の主体的な参加や自己決定権を保障する理念であり、方法・アプローチでもある。

(アルマ・アタ宣言 1978)

**ユニバーサル・ヘルス・
カバレッジについて
知っていますか？**

**Universal Health Coverage
(UHC)**

「すべての人が、健康増進・予防・治療・機能回復にかかる基礎的な保健サービスを、必要なときに負担可能な費用で受けられること」を示す概念

健康の社会的決定要因

(social determinants of health,
SDH)

とは何でしょう？

どうしてジェイソンは病院にいるの？ (カナダ公衆衛生機関)

- どうしてジェイソンは病院にいるの？
それは、彼の足にひどい感染を起こしたからだよ。
- どうしてジェイソンの足には悪い病気があるの？
それは、彼が足を切ってしまって、そこから感染を起こしたんだよ。
- どうしてジェイソンは足を切ってしまったの？
それはね、彼が、アパートのとなりの廃品置き場で遊んでいたら、そこには尖ったギザギザの鉄くずがあったからなんだよ。
- どうしてジェイソンは廃品置き場で遊んでいたの？
それはね、彼が荒れ果てたところに住んでいるからだよ。その子どもたちはそんな場所で遊ぶし、だれも監督していないんだ。
- どうしてそういうところに住んでいたの？
それはね、彼の両親が、もっと良いところに住む余裕がないからさ。
- それはどうしてもっと良いところに住む余裕がないの？
それはね、彼のお父さんは仕事がなく、お母さんは病気だからね。
- お父さんにお仕事がないって、どうして？
それはね、彼のお父さんはあまり教育を受けていないんだ。それで仕事が見つからないんだ。

SDH、どんな報告がある？

- ・地域の平均所得が100万円増えると無歯顎(歯が0本)は減少する。
- ・男性の肥満による死亡リスクは低所得者で約2倍高くなる。
- ・高齢者のうつの割合は地域の人とのサポートの授受が豊かだと減る。
- ・笑わない人は、脳卒中リスクが1.6倍増える。
- ・独居男性はひとりで食事をしていると2.7倍うつになりやすい。
- ・東日本大震災前の地域の結びつきがPTSD（心的外傷後ストレス障害）発症を4分の3に抑制した。

健康の格差



大都会

医療過疎地域

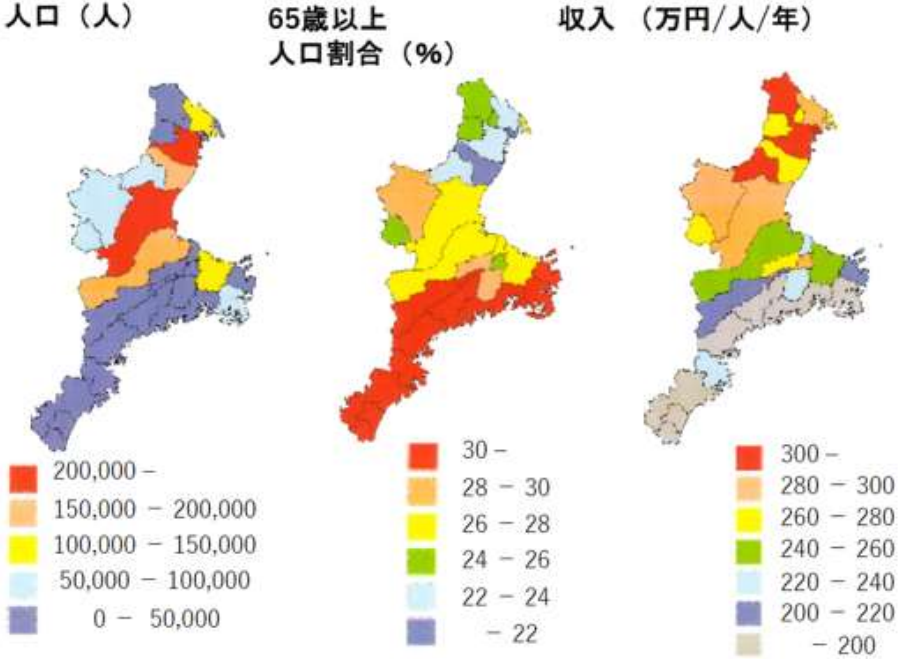
新興国

低所得国

Global Earth Lights



三重県の人口・収入分布



社会的因子と健康格差

The diagram illustrates the relationship between social factors and health disparities. Key elements include:

- 住環境 (Living Environment):** Represented by a modern house and a family photo.
- 食生活 (Dietary Habits):** Represented by a photo of a meal.
- 経済力 (Economic Power):** Represented by a photo of a city skyline.
- 社会生活 (Social Life):** Represented by a photo of children.
- 健康 (Health):** Represented by a photo of a person in a rural setting.
- 経済力で選出 (Selected by Economic Power):** Represented by a photo of a slum area.

生きるため HIV薬転売

ケニア、無料配布巡り不正

エイズウイルス(HIV)を抑える抗レトロウイルス薬(ARV)の違法な転売がケニアで横行している。国際援助によって無料配布を受けた患者が売却し、感染を知られたくない富裕層や薬の入手が困難な他のアフリカ諸国へ渡っている。貧困や差別が背景にある。



ナイロビ郊外のスラム街「コロコチョ」を歩くと、家々が並び、ごみが散乱している。ケニア政府によると、成人の1割近くがHIVに感染している。「エリシヤのママ」と名乗った女性(48)は数年前から治療の売却を始めた。女性との通婚を知った見知らぬ男が来て、薬を売って欲しいと言った。月に3000円(約330円)で売った。診察所で「薬をなくした」と言う。またもらえた。女性が感染を知ったのは1995年。夫は、お前が悪いと言われ、家を去った。数年後に夫は死亡。感染によ



④ 治療薬を手にする元会員の女性「コロコチョ」に「殺されるから」と胸の痛みは拒否した。劣悪な環境のナイロビ郊外のスラム街コロコチョ。薬の違法転売が横行している。上にも杉山正樹撮影

て周囲から激しい差別を受け、夫と家族から「悪魔」とのしられ、4人の子ともども追い出された。感染は夫の子を産んだ後に、病院で使った注射の針で注射を受けたためだったという。

さらに女性は、ARVの売却は「政府の診療所の医師からあつせんされた」と証言した。医師は余分に薬を出すかわりに売り上げの半分を持っていった。「金持ちは病院に行くと感染を知られたくないから、需要がたかさんある」。感染者

背景に貧



ケニアの政府機関、国家エイズ対策委員会のアロイス・オラゴ局長は取材に対し「貧困が最大の要因だ。余剰薬を把握するには大きな調査が必要」と述べた。警察当局が今年9月、仲介

年間で100万人近い患者が新たに薬の服用を始めています。ケニアでは2008年から政府が無料配布し、予算の8割を国際援助に頼っている。アフリカでのARV配布の資金は主に世界基金と米国の拠出している。

③ アフリカのHIV感染者。サハラ砂漠以南のサブサハラに世界のHIV感染者の約7割が集中し、2200万人を超える。国際支援によって、ARVの無料配布が進み、アフリカ各国で

必修実習（第1-2学年）：地域基盤型保健医療実習

地域基盤型保健医療実習

初年度

- 4人グループが数百人規模のコミュニティを担当し、医療人類学的手法を用いて地域調査を行う。

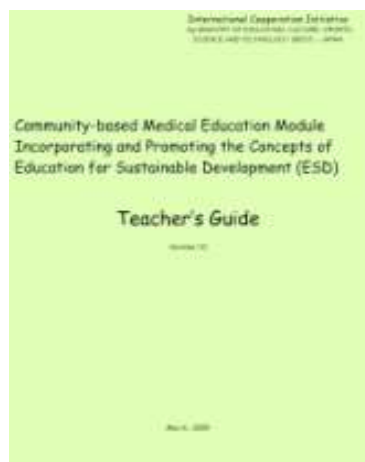
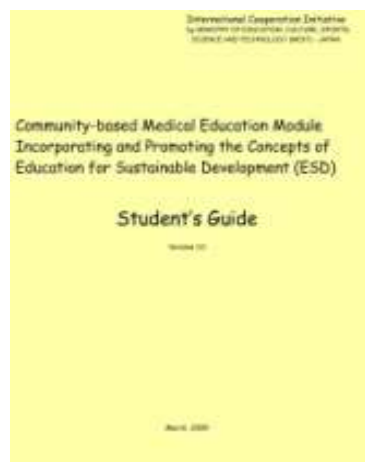
次年度

- 地域調査に基づく地域貢献活動、コミュニティ・エンパワーメント活動を実践する。

タイ・アラブ首長国連邦・タンザニアの 医学部と三重大学との共同研究実績を活用

教員用ガイド

学生用ガイド



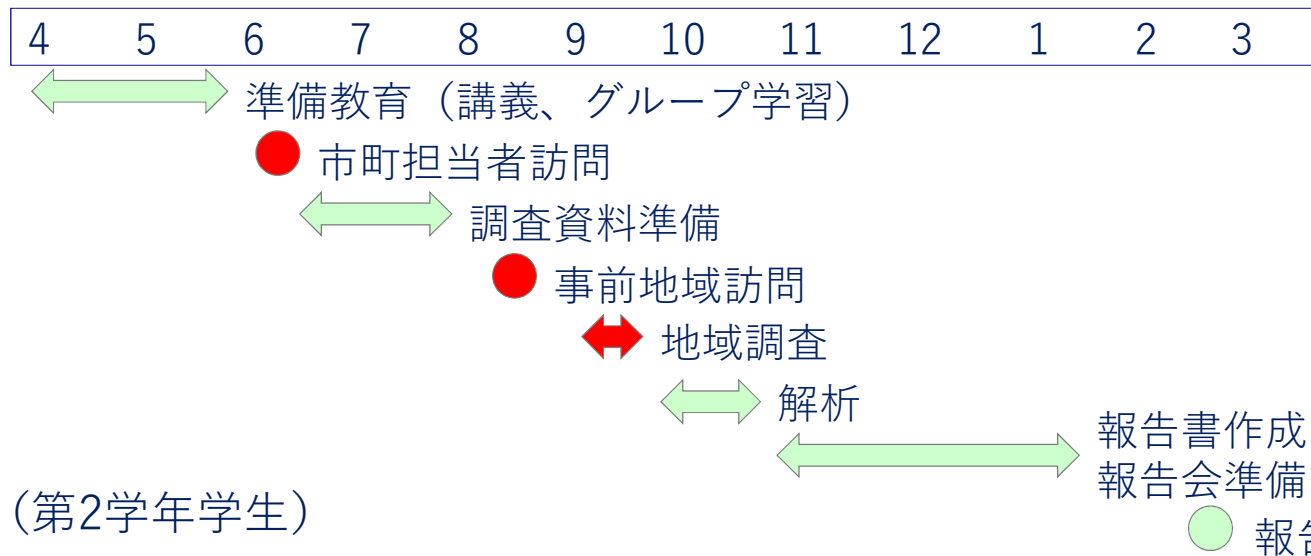
(実習では日本語版を使用)

インタビュー調査に用いる 7コミュニティ・ツールズ

地理的および社会的地図
家族系統図、世代関係図
地域にある組織・共同体
地域の保健医療システム
地域の年間行事、冠婚葬祭
地域の歴史
住民個々の生活史

実習スケジュール

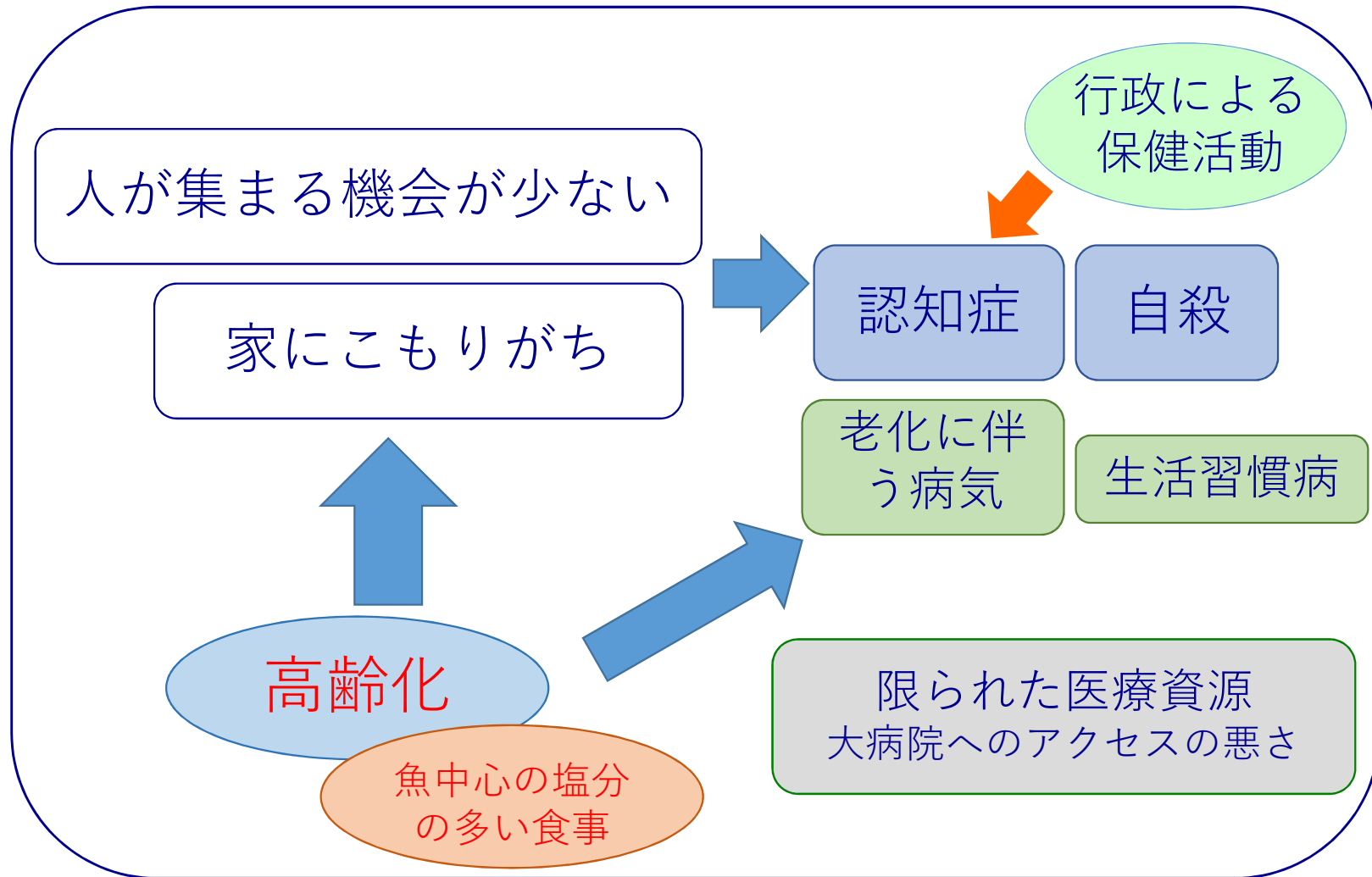
(第1学年学生)



(第2学年学生)



紀北町島勝地区の生活と健康課題（1年生）

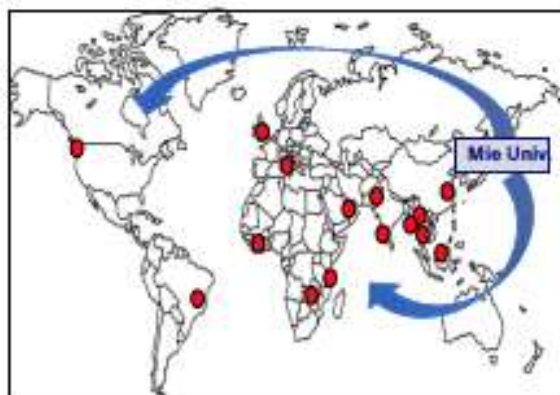


地域貢献活動のテーマ（第2学年）

紀北町	ウォーキングと簡単に出来る運動、紀北活々（かつかつ）体操の実施
鈴鹿市	外国人対象の「地域での暮らしの質向上」の学習会
亀山市	転倒予防で健康まいにち ～筋力アップだけじゃ足りないの～
紀宝町	災害医療について
伊賀市	がん検診の広報活動
松阪市	クレソンを用いた栄養講座と試食会

選択必修実習（第6学年前期）：海外臨床実習

2019年度海外臨床実習実施大学



- Zambia (ザンビア大学)
- Tanzania (ムビンビリ大学)
- UAE (シャルジャ大学)
- Thailand (コンケン大学・タマサート大学)
- Laos (保健科学大学)
- Philippine (フィリピン大学レイテ校)
- China (上海交通大学)
- India (アムリタ大学)
- Brazil (サンパウロ大学)
- Myanmar (ヤンゴン第一小児病院)

- USA (ワシントン大学)
- UK (カーディフ大学)
- Italy (ペルージャ大学)



(学生への提示資料)

なぜ、中低所得国での臨床実習を行うのか？

- ・ 医療を医療人類的、社会的、医療経済学的側面より理解する。
- ・ 医療格差、*Social determinants of health* を理解する。
- ・ 地域医療の原点を知る。
- ・ 公衆衛生、予防医学の意義を理解する。
- ・ 日本では頻度が減少している感染症、輸入感染症としての熱帯病についての診療を経験する。
- ・ 地球的視野で医療保健上の課題を理解し、低中所得国に対して日本の医師が果たすべき役割を理解する。